

令和2年度実施 第1回沖縄県立青少年の家に係る指定管理者制度運用委員会
(モニタリング検証結果について)

- 1 日時 : 令和2年7月30日(木) 14:00~16:00
- 2 場所 : 南部合同庁舎4階 第2会議室
- 3 出席者 : 沖縄県立青少年の家指定管理者制度運用委員会委員6人
事務局一生涯学習振興課長、管理班長、社会教育班長、社会教育班員、管理班員
- 4 検証事項: 沖縄県立青少年の家6施設(名護、糸満、石川、玉城、宮古、石垣)の
平成31年度実績モニタリング検証結果の検討について)
- 5 検証内容:
(1)指定管理者及び県が実施するモニタリングは適切に行われているか
(2)指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか
(3)利用者アンケートや苦言に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか
- 6 検証方法:
事務局(生涯学習振興課)によるモニタリング報告の後、質疑応答を行いながら各項目について検証を進めた

【沖縄県立青少年の家全施設に係る質疑応答について】

施設全体	主な質問・指摘・意見	回答等
施設全体	<ul style="list-style-type: none"> ・施設稼働率を確認したい。糸満、玉城、キャンプの利用がかなり増えているが一人あたりの支出と関係があるか。宮古、の施設別利用内訳の「その他」の欄に内容はなにか。一人あたりの収支にかかってくるのか。玉城など、キャンプ場利用者の増加が一人あたりの収益に影響をあたえているのか。参加者の内容を確認したい ・コロナの影響で施設利用者数が減少したとあるが、休業期間はどのくらいか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設別利用内訳の項目の「その他」には、宿泊室や体育館以外の、広場等の項目外のものが全て入ってくる。広場利用は保育園の子どもなど、小さい子の利用が増えているが、料金が発生しない場所なので、施設の収支に直接的な影響はあまりないと考えている。 ・感染症対策のため、令和2年3月2日から3月15日まで利用者の受入を停止していた。
収支について	<ul style="list-style-type: none"> ・年度内収支で出た結果を見ると、備品や修繕へうまく活用できていないのではないのか。 備品や消耗品を購入し、施設を修繕して施設全体を整備することで、施設利用者のための環境作りに向けた対策をとらないと、活動に支障がでないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・収支状況により利用者がよりよい環境で施設を利用していただくために、施設内の備品等の購入や施設整備については、県と施設管理者で調整し、計画的に行っている。今後も、施設の運営に関する費用を利用者が活動しやすい環境作りに使っていただけるように執行を進めていく。
評価について	<ul style="list-style-type: none"> ・C評価の項目があっても総合評価が高くなるなど評価が甘くないか。評価基準が甘くないか。評価の基準を検討していただきたい。 ・かなりいい結果でない限りSはあまり出ないものではないか。基本的にほとんどAというのが評価結果じゃないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・項目ごとの評価では改善の余地がある箇所もあるが、高評価の項目がこれを上回り、総合評価がよくなっている。 今後も、項目ごとの評価にも着目し、施設の改善に繋げるよう指定管理者とともに改善に向けた対応を続けていく。

【沖縄県立石川青少年の家に係る質疑応答について】

石川	主な質問・指摘・意見	回答等
—	沖縄県立石川青少年の家に関して個別の質問・指摘・意見は特になし	—

7 検証結果:

モニタリング検証にあたり、沖縄県立青少年の家及び、沖縄県立石川青少年の家の指定管理運営状況について上記の評価を得た。指定管理社及び県が実施するモニタリングについて課題・検討事項を踏まえながら今後も適切に行いたい。

県立石川青少年の家モニタリング(H31実績)

I. 履行確認

1. 維持管理業務

- (1) 清掃
- (2) 保守・点検
- (3) 保安・警備
- (4) 小規模修繕
- (5) 備品購入
- (6) 防犯・防災対策
- (7) 料金徴収業務

2. 運營業務

- (1) 利用実績
 - 1) 利用者数
 - 2) 施設稼働率
 - 3) 受付・接客
 - 4) 広報
 - 5) 情報管理
- (2) 主催事業
- (3) 自主事業

II. サービスの質の評価

1. 受入事業

維持管理業務

運營業務

2. 主催・自主事業

運營業務

III. サービスの安定性評価

1. 事業収入

- (1) 収入
- (2) 支出

2. 経営分析指標

IV. 総合評価

1. 目標

2. 評価結果

その他. 附表 経営状況分析

県立【石川】青少年の家 指定管理者 モニタリングシート

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉	○	○	利用の都度、利用団体による清掃 週2～3回シルバー会員による清掃	所内巡視、書類等確認	適正	現地確認により適切に実施されている。今後とも、職員による施設巡回・チェックを行い、環境美化に努めること。
〈定期清掃〉	○	○	貯水槽掃除 チリ回収(週4回)	契約書、実施報告書及び現地確認	適正	契約書、実施報告書及び現地確認により適切に実施されていた。今後とも、利用状況等を勘案の上、計画的な実施に努めること。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設職員による点検	○		館内・施設内・登山道・下山道	所内巡視、書類等確認	適正	プログラムで利用する登山道の整備等、適切に実施されている。今後とも継続すること。
電気設備点検		○	月次点検:2月毎1回 4/16、6/12、8/26、 10/8、12/3、2/5 年次点検:年1回 8/6	契約書、実施報告書等により確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。
消防設備保守点検		○	定期点検:年2回 10/2、3/30	契約書、実施報告書等により確認	適正	適切に実施、処理されている。指摘事項への対応について所管課と調整の上、速やかに対処すること。
簡易水道設備点検		○	定期点検:年1回 7/3	契約書、実施報告書等により確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。
浄化槽設備点検	—	—	—	—	—	—
ボイラー設備保守点検		○	定期点検:年2回 4/15、10/21	契約書、実施報告書等により確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。
昇降機設備保守点検		○	月次点検:3月毎1回 4/23、7/2、10/4、1/15	契約書、実施報告書等により確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
保安警備		○	休所日以外17:00～8:30 常駐1名 保安警備実施 休所日終日 常駐1名 保安警備実施	契約書、警備日誌等により確認	適正	適切に実施されている。今後とも費用対効果の面を留意しながら、安心安全に配慮しつつ、実施方法を多方面から検討すること。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
1件50万円未満の修繕を実施。	○	○	計8件(392,607円) かごドアハンガーローラー交換、 ロスナイダンパーモーター取替、 室外機基板取替、窓ガラスのひ び割れによる交換、FA型キャン プテント修繕、溶接機修繕、車 検	現物、契約 書、請求書 等により確認	適正	適切に実施されている。築年 数が浅いため、修繕を要する 箇所は少ないが、建物の長寿 命化に向け予防的な修繕につ いても計画的に取り組むこと

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
購入なし	—	—	—	—	適正	適切に実施されている。建て 替え時に備品の更新もあった ので必要性に乏しい面ある が、所管課と連携を図りなが ら、計画的な備品整備に努め る。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
消防訓練	○		年2回実施 5/11実施(5/11消防へ報告) 11/5実施(11/5消防へ報告)	実施計画 書、実施報 告書、消防 届出により確 認	適正	適切に実施されている。今後 とも法令に基づく訓練を确实 に実施すること。毎年の訓練 であるので、マンネリ化しな いよう、実施方法を工夫する こと。
避難訓練	○		年2回実施 5/11実施(5/11消防へ報告) 11/5実施(11/5消防へ報告)	実施計画 書、実施報 告書、消防 届出により確 認	適正	適切に実施されている。今後 とも法令に基づく訓練を确实 に実施すること。毎年の訓練 であるので、マンネリ化しな いよう、実施方法を工夫する こと。

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設利用料徴収	○		2019年度実績1,739,910円 各種法規、現金取扱所内規程に 基づき徴収	報告書、領 収書により確 認	適正	適切に実施されている。今後 とも、各種法規や所内ルール に基づき、適切に処理するこ と。小口現金の管理を適切に 行うこと。必要に応じてルー ル確認研修等を適宜実施す ること。
実費負担等徴収	○		2019年度実績2,534,400円 各種法規、現金取扱所内規程に 基づき徴収(薪、キャンプファイ ヤー、シーツ、ランドリー、教材 費、皿)	報告書、領 収書により確 認	適正	適切に実施されている。今後 とも、各種法規や所内ルール に基づき、適切に処理するこ と。小口現金の管理を適切に 行うこと。必要に応じてルー ル確認研修等を適宜実施す ること。

※維持管理業務については、必要に応じて項目を追加・削除して記入して下さい。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

1. 維持管理業務 取組改善案	<ul style="list-style-type: none"> ・築年数が浅いため修繕を要する箇所は少ないが、建物の長寿命化に向け予防的な修繕についても計画的に取り組むこと。 ・各種研修の受講や所内研修の実施、実状にあった委託業務の見直し等、今後も引き続き業務の質の向上及び費用の適切な支出に努めること。
--------------------	---

2. 運營業務

(1) 利用実績

1) 利用者数

	H30実績	事業計画 (目標値)	2019実績	整合性の検証		現状分析・課題	
				前年比	計画比		
利用者数 (人)	利用者実数	25,903	23,000	30,580	118%	133%	・利用者実数・利用者延べ数ともに計画を超える実績である。 ・新型コロナウイルス対応による利用停止期間もあったが、利用者延べ数は目標値を超えている。
	利用者延べ数	38,498	39,337	44,000	114%	112%	
	(利用団体数)	2,559	1,650	3,377	132%	205%	
				評価 (①利用状況)	S		

2) 施設稼働率

	H30実績	事業計画 (目標値)	2019実績	整合性の検証		現状分析・課題	
				前年比	計画比		
開所日数 (日)	320	307	322	101%	105%	・H30年度はH29年度に比べて増加していた社会教育関係団体による利用が若干減少しているが、社会教育関係団体以外は計画を超える実績である。	
利用日数 (日)	313	307	321	103%	105%		
利用率	98%	100%	100%	102%	100%		
利用者 内訳 (人)	計(延べ数)	38,498	39,337	44,000	114%		112%
	学校教育	23,094	21,337	23,835	103%		112%
	社会教育	1,871	1,000	1,840	98%	184%	
	その他	13,533	17,000	18,325	135%	108%	
施設別 利用内訳 (人)	計(延べ数)	13,699	44,500	52,240	381%	117%	・部活動やサークル活動での体育館利用が増え計画を超える実績である。 ・キャンプ場の利用がH30年度よりかなり増え、ほぼ計画通りの実績である。
	宿泊室	12,344	12,050	12,973	105%	108%	
	研修室	714	6,000	7,193	1007%	120%	
	体育館 (プレイホール)	390	6,000	7,845	2012%	131%	
	キャンプ場	251	450	447	178%	99%	
その他	0	20,000	23,782	—	—		
				評価 (①利用状況)	S		

【評価基準 (①利用状況) -】
 目標値に対する達成率
 S : 110%以上
 A : 100%以上、110%未満
 B : 80%以上、100%未満
 C : 80%未満

3) 受付・接客

事業計画	実施主体(該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
全職員が対応可能な体制の構築	○		朝礼及び月会議での情報共有	実施報告書等により確認	適正	適切に実施されている。今後とも、定期・臨時会議を実施し、情報共有に努めること。常に利用者の立場に立った、誠意ある対応を心がけること。

4) 広報

事業計画	実施主体(該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
HP、新聞、館内掲示や関係機関へのパンフレット配布物による事業等のアピールを実施	○		定期的なホームページの更新、新聞・広報への掲載	HP、新聞、報告書等により確認	適正	適切に実施されている。HPに掲載の施設写真等は最新のものへ更新が必要。より積極的な広報に努めること。

5) 情報管理

事業計画	実施主体(該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報等の適切な管理を実施する	○	○	個人情報書類の管理、シュレッダーの使用	実施報告書等により確認	適正	適切に実施されている。今後も所内ルールの徹底や研修の実施等により全職員の意識の持続・向上に努めること。

6) 職員研修の実施

事業計画	実施主体(該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
職員スキルアップ研修の実施	○		社会教育施設職員研修会(4/3・4、6人参加) スキルアップセミナー(1/7・8、6人参加) 野外料理研修会(年間5回) 登山研修会(年間2回)	業務日誌等 により確認	適正	適切に実施されている。今後とも各種研修の受講や所内研修の実施等により全職員の技術・指導力向上に努めること。

(2) 主催事業

事業名	実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率%)	現状分析・課題
スプリングキャンプ	4月20日 ～ 4月21日	小学生以上の 家族	20	26	130%	キャンセルを見越しての受付を行った。申込み後にキャンセルがあったが、計画を上回る実績となった。
宿泊指導者研修会前期	5月11日	本所利用予 定小学校団 体引率者	30	25	83%	実施期日を休日にし、参加しやすく工夫をしているが、計画を下回る実績となった。
ホテルウォッチング	6月1日	小学生以上の 家族	45	53	118%	計画を上回る実績である。夜間での活動プログラムのため安全対策は万全に実施している。
親子で野外料理に挑戦しよう	7月13日 ～ 7月14日	小学生以上の 家族	20	22	110%	夜間の気温が高い中での事業になるため、受付時に部屋泊を選択できるよう対応を行った。その結果計画を上回る実績になったと思われる。令和2年度より部屋泊での対応にする。
宿泊指導者研修会後期	7月27日	本所利用予 定小学校団 体引率者	30	54	180%	計画を上回る実績となった。今後も夏期休業期間中に実施する。
マリンレジャー体験	7月28日	小学生以上の 家族	20	24	120%	イベント名を変え、カヌー以外も体験できるのがわかるようにした。その結果計画を上回る実績となった。
子どもアドベンチャー	8月16日 ～ 8月18日	小学 4年生～ 6年生	20	24	120%	新聞広告・各市町村への掲載ができ、計画を上回る実績となった。
オータムキャンプ	11月16日 ～ 11月17日	小学生以上の 家族	20	21	105%	キャンセルを見越しての受付を行った。申込み後にキャンセルがあったが、計画を上回る実績となった。
どんぐり工作	12月1日	小学生以上の 家族	25	24	96%	申込み後にキャンセルがあったが、ほぼ計画通りの実績となった。
星空観察会	12月21日	小学生以上の 家族・個人	40	33	83%	ほぼ計画通りの実績である。夜間での活動プログラムのため安全対策は万全に実施している。
母子・父子家庭キャンプ	—	小学生以上の 母子・父 子家族	—	—	—	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
石川岳自然観察	—	小学生以上の 家族 ・一般	—	—	—	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
計			270	306	113%	広報の改善やキャンセルを見越しての受付を行ったことから、ほぼ計画通りの実績となった。

(3) 自主事業

事業名	実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率 %)	現状分析・課題
春の石川岳登山	5月6日	一般	20	27	135%	計画を上回る実績となった。天候に左右される事業なので安全面を工夫する必要がある。
手作り工作	8月3日	小学生以上の家族	15	23	153%	工作の内容を一目で分かるように広報の仕方を改善した。結果、計画を上回る実績となった。
山の日・健康登山	8月11日	一般	20	19	95%	概ね計画通りの実績となった。天候に左右される事業なので安全面を工夫する必要がある。
石川岳登山を楽しもう	—	小学生以上・一般	—	—	—	悪天候の為、安全面を考慮し中止を決定した。
ナイト登山	—	中学生以上	—	—	—	悪天候の為、安全面を考慮し中止を決定した。
歌碑めぐり	10月6日	一般	20	21	105%	計画を上回る実績となった。毎回、歌碑めぐりのコースを変更し関心度を高める努力をしている。
菓子作り	10月13日	家族	10	8	80%	メニューなども掲載してもらい広報を工夫したが、計画を下回る実績となった。
野草料理を楽しもう	11月3日	家族・個人	20	9	45%	メニューなども掲載してもらい広報を工夫したが、計画を下回る実績となった。
石川岳登山	11月24日	一般	20	34	170%	計画を上回る実績となった。天候に左右される事業なので安全面を工夫する必要がある。
カーサムーチャー作り	12月15日	家族・個人	15	16	107%	キャンセルを見越しての受付を行った。申込み後にキャンセルがあったが、計画を上回る実績となった。
歴史探訪5回シリーズ	1月15日 1月29日 2月12日	一般	54	63	117%	ほぼ計画通りの実績である。キャンセルを見越しての受付を行ったが、キャンセルが多かった。4回目・5回目は新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止となった
ふれあいグラウンドゴルフ大会	1月19日	シニア (60歳以上)	50	26	52%	地域のイベントと日程が重なっていたため、計画を下回る実績となった。
フリスビー体験	—	家族	—	—	—	学童クラブや公民館などに積極的に広報したが、参加者が集まらず中止となった。
災害対応プログラム	—	家族	—	—	—	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
わんぱく登山隊	3月21日	幼稚園児～ 小学3年生	20	22	110%	計画を上回る実績となった。低学年対象の事業なので参加者の体調に合わせてのコース選定を行う必要がある。
計			264	268	102%	広報の改善やキャンセルを見越しての受付を行ったことから、ほぼ計画通りの実績となった。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

2. 運営業務 (1) 利用実績 (2) 主催事業 (3) 自主事業	(1) 今年度は小学校の宿泊とその他の団体の登山の利用が増えたことにより大幅に計画を上回る実績となった。 (2) 事業に支障がないように定員を多めに受け入れたり、イベント名や事業内容を明確にすることにより参加者の増加につながった。 (3) 天候や新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止する事業が多数あった。実施できた事業に関しては事業内容を明確にすることにより参加者の増加につながった。
---	--

※「2. 運営業務」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(H31年度)の主な取組改善案を記入してください。

Ⅱ. サービスの質の評価

1. 受入事業

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	H30評価	目標	2019評価			
維持管理業務	<p>研修で利用する施設・設備・用具について</p> <p>〈満足度〉99% (※1) 良い 95%(165票) 普通 4%(7票) 悪い 1%(1票)</p> <p>(良い意見) ・職員さんがとても親切で設備も非常に良い ・大研修室の設備が充実しており使いやすく良かったです。 ・各トイレ、施設に1つ1つ用具が準備されていて掃除もしやすかったです。プロジェクターに使用するコードについて、すぐに購入して準備していただき大変感謝しております。</p> <p>(悪い意見) ・なし</p>	<p>〈満足度〉80% (※1)</p>	<p>〈満足度〉100% (※1) とても良い 75%(137票) 良い 25%(46票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)</p> <p>(良い意見) ・キャンプファイヤーの施設がすばらしい。安全面で配慮させている。 ・大研修室のプロジェクターなどの機器が使いやすく良い ・とても施設がキレイでいい環境で研修を行うことができました。 ・清潔感があって良い</p> <p>(悪い意見) ・なし</p>	S	<p>専門職員にて、区分された担当区域の安全点検・整備を実施している。今後も目を配り適宜対応したい。またシルバー会員にて適宜清掃・整備も実施している。</p>	<p>安全点検をこまめに行い、修繕箇所が見つかり次第、所管課と連携を図りながら計画的な修繕・備品購入を行うこと。</p>
	<p>宿舎で利用する施設・設備について</p> <p>〈満足度〉99% (※1) 良い 89%(123票) 普通 10%(14票) 悪い 1%(1票)</p> <p>(良い意見) ・「ドームテント」とても良かったです。事前に円で場所をしてくださったので良かったです。 ・どの部屋も明るく清潔感があつた。炊飯場も使い勝手よし。 ・部屋の入口が一面で確認しやすい。先生方の見回りにはとても良い。</p> <p>(悪い意見) ・クレーターの時間が短い(20時~希望) 扇風機を1台ずつ置いてほしい。</p>	<p>〈満足度〉80% (※1)</p>	<p>〈満足度〉100% (※1) とても良い 73%(111票) 良い 27%(41票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)</p> <p>(良い意見) ・団長室、4人部屋、10人部屋を利用しました。どの部屋も広々と使う事ができ風通しも良くすごしやすかったです。 ・清潔でよかったです。ドアがゆっくり静かに閉まるよう調節がされていて安全でした。 ・コンパクトに部屋や食堂、研修室がまとめられていてよい。</p> <p>(悪い意見) ・なし</p>	S	<p>専門職員にて、区分された担当区域の安全点検・整備を実施している。今後も目を配り適宜対応したい。またシルバー会員にて適宜清掃・整備も実施している。</p>	<p>安全点検をこまめに行い、今後も利用者が宿泊しやすい環境づくりを心がけること。また所管課と連携を図り、計画的な修繕・備品購入に努めること。</p>
	<p>浴室・トイレの施設・設備について</p> <p>〈満足度〉98% (※1) とても良い 79%(163票) 良い 19%(40票) 普通 2%(4票) 悪い 0%(0票)</p> <p>(良い意見) ・清潔に保たれており非常に使いやすかったです。個別のシャワーが特に良いです。 ・センサーライトで夜も安心してトイレに行くことができました。 ・浴室もしきりがありスムーズに入れた。</p> <p>(悪い意見) ・女子トイレが故障していたので、早く修繕してほしい。</p>	<p>〈満足度〉80% (※1)</p>	<p>〈満足度〉99% (※1) とても良い 71%(126票) 良い 28%(51票) 悪い 1%(1票) とても悪い 0%(0票)</p> <p>(良い意見) ・シャワーが仕切りがあり、女子など入りやすい、きれい、15人入れる数も良い。 ・清潔なトイレと浴室でとても快適に過ごせました。</p> <p>(悪い意見) ・水圧が弱いシャワーがありました。</p>	S	<p>専門職員にて、区分された担当区域の安全点検・整備を実施している。今後も目を配り適宜対応したい。</p>	<p>・今後も利用者が利用しやすい施設・設備の維持管理に努めること。 ・今後も清掃をこまめに行い、衛生面にも十分注意を払うこと。</p>
	<p>食堂の施設・設備について</p> <p>〈満足度〉98% (※1) とても良い 83%(135票) 良い 15%(24票) 普通 2%(3票) 悪い 0%(0票)</p> <p>(良い意見) ・明るく、広々としていてよかったです。 ・食堂はとてもキレイで、また、事前に食事がテーブルに準備されていてスムーズでした。 ・入口に手洗い場がもうけられていてよい。開放的で雰囲気よし。</p> <p>(悪い意見) ・なし</p>	<p>〈満足度〉80% (※1)</p>	<p>〈満足度〉100% (※1) とても良い 80%(120票) 良い 20%(30票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)</p> <p>(良い意見) ・キレイで清潔感があり、気持ち良く食事できました。 ・明るい照明で食事でも楽しくできました。 ・広くてきれいでした。</p> <p>(悪い意見) ・なし</p>	S	<p>食堂職員にて、区分された担当区域の安全点検・整備を実施している。今後も目を配り適宜対応したい。</p>	<p>衛生面にも注意を払い、今後も利用者が利用しやすい設備管理を心がけること。</p>

評価項目	第三者(利用者)評価		指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	H30評価	目標			2019評価
運営業務	食堂の提供するメニューについて	<p>〈満足度〉90% (※1) とても良い 60% (95票) 良い 30% (47票) 普通 9% (15票) 悪い 1% (1票)</p> <p>(良い意見) ・アレルギーへの対応、緊急の対応にに応じて下さり、ありがたかったです。 ・こちらの時間設定ミスがありましたが、対応してくださり、とても助かりました。ありがとうございます。 ・バランスが取れていて満足できました。</p> <p>(悪い意見) ・炭水化物が多い。もっと野菜がほしい。みそ汁のめんがのびていた。(夕食)</p>	<p>〈満足度〉80% (※1)</p> <p>〈満足度〉98% (※1) とても良い 63% (90票) 良い 25% (49票) 悪い 2% (3票) とても悪い 0% (0票)</p> <p>(良い意見) ・アレルギー、持病等にも丁寧に対応頂き、非常に助かりました。本当にありがとうございました。 ・事前にアレルギー対応の食材リストをFAXで送ってもらえたので助かりました。 ・おやつも食堂で手配してもらえて助かりました。</p> <p>(悪い意見) ・子ども向けで良かったが、炭水化物が多かった。果物があつたら良かった。</p>	S	<p>利用団体の要望に応え柔軟に対応している。</p> <p>今後も利用者が満足できるメニューを提供できるよう、工夫・改善を心がけること。</p>
	施設が提供する活動プログラムについて	<p>〈満足度〉100% (※1) 良い 90% (102票) 普通 10% (11票) 悪い 0% (0票)</p> <p>(良い意見) ・山登りCコースはきつかったけれど、とても達成感があり満足です。ナイトワークもとても楽しんでいました。 ・説明がていねいで子どもたちも安全に活動できた。 ・雨でプログラム変更をたくさんしたのですが快く対応していただきました。ありがとうございます。</p> <p>(悪い意見) ・なし</p>	<p>〈満足度〉80% (※1)</p> <p>〈満足度〉100% (※1) とても良い 82% (94票) 良い 18% (21票) 悪い 0% (0票) とても悪い 0% (0票)</p> <p>(良い意見) ・登山も子どもたちに合わせ、しかも時間配分もこうりよしてもらったのが良かった。 ・登山でCコースを案内してくださった職員の方、細かく案内してくれとても良かった。ありがとうございます。 ・登山で色々な植物や虫などの名前を聞きながら歩いてとても良かった。</p> <p>(悪い意見) ・なし</p>	S	<p>受入業務対応で利用団体の要望に応え柔軟に対応している。</p> <p>今後も安全対策を十分に行い、職員同士で研鑽を積みながらアイデアを出し合い、プログラムの改善や新規プログラムの開発に努めること。</p>
	電話や窓口での対応、プログラムの指導について	<p>〈満足度〉99% (※1) 良い 92% (171票) 普通 7% (14票) 悪い 1% (1票)</p> <p>(良い意見) ・それぞれの場面で細かく丁寧に教えて下さり助かりました。 ・電話で利用の手順をわかりやすく教えてもらった。 ・提出忘れの書類に関しても連絡があり、たすかりました。</p> <p>(悪い意見) ・3月の打合せと4月の打合せの担当者が変わると内容も変わりテキスト変更が大変だった。統一していただきたい。</p>	<p>〈満足度〉80% (※1)</p> <p>〈満足度〉100% (※1) とても良い 81% (145票) 良い 19% (35票) 悪い 0% (0票) とても悪い 0% (0票)</p> <p>(良い意見) ・書類の書き方や分からない事は電話口で親切に教えてくれました。 ・研修日、当日の研修部屋の追加や変更、夜の研修室の借用にも対応していただき、大変助かった。 ・細やかなアドバイスのおかげでスムーズに企画を進められました。</p> <p>(悪い意見) ・なし</p>	S	<p>受入業務対応で利用団体の要望に応え柔軟に対応している。</p> <p>利用者からの満足度は高い。今後も、常に利用者の立場に立ち、誠意ある対応を心がけること。</p>
	施設の利用料金について	<p>〈満足度〉100% (※1) 良い 93% (184票) 普通 7% (14票) 悪い 0% (0票)</p> <p>(良い意見) ・補助(免除)のおかげで安く利用できたのが良いです。 ・利用しやすい料金である。 ・体育館使用とても良いと思います。</p> <p>(悪い意見) ・なし</p>	<p>〈満足度〉80% (※1)</p> <p>〈満足度〉99% (※1) とても良い 74% (153票) 良い 25% (52票) 悪い 1% (1票) とても悪い 0% (0票)</p> <p>(良い意見) ・とても安いと思います。おかげで少ない予算でも宿泊研修が実施できありがたいです。 ・減免があるので、良い ・丁度良い。りょうしやす料金設定だと思います。</p> <p>(悪い意見) ・若干高いように感じる。</p>	S	<p>概ね良好である。</p> <p>利用者にとっては納得できる料金設定のようである。今後も利用したくなる料金設定に努めるとともに、サービス低下にならないよう心がけること。</p>

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	H30評価	目標	2019評価			
食事料金について	〈満足度〉99% (※1) 良い 77% (106票) 普通 22% (35票) 悪い 1% (2票)	〈満足度〉80% (※1)	〈満足度〉98% (※1) とても良い 58% (88票) 良い 40% (60票) 悪い 2% (3票) とても悪い 0% (0票)	S	概ね良好である。	今後も可能な範囲で、利用者が満足できる料金設定を心がけること。
	(良い意見) ・児童も「おいしい」と言って食べていた。値段もお手ごろ。 ・たくさん食べれて満足 ・安価で助かりました。 (悪い意見) ・メニューが少ない朝からギョウザ? ・夕食560円は高いと感じました。	(良い意見) ・一般の食堂やレストランに比べて安い料金なので満足です。 ・おやつ飲み物が「メイグルト」になって量がちょうどよかったです。 ・しっかりと食べごたえのある量で、とても良かったです。 (悪い意見) ・夕食の代金は高い気がする。				
総合評価	〈満足度〉100% (※1) 良い 96% (183票) 普通 4% (8票) 悪い 0% (0票)	〈満足度〉80% (※1)	〈満足度〉100% (※1) とても良い 65% (149票) 良い 35% (54票) 悪い 0% (0票) とても悪い 0% (0票)	S	安全性に配慮し、施設整備に努めている。利用団体の要望に応え柔軟に対応している。職員の対応についても概ね良好であり、今後も継続していきたい。また専門職員の事業への事前学習が事業への熱意となり、参加者へ伝わった。今後も変わらず継続していきたい。	・全般的に利用者から好評価を得ており、適切な対応が出来ている。 ・修繕箇所が出始めている箇所があるため、各所点検を行い、未然に対応できるよう注意を払うこと。
当施設の総合的な満足度について	(良い意見) ・毎年、利用させていただいてます。普段出来ない自然体験(登山、ナイトウォーク)が出来とても充実した宿泊学習ができました。また、来年、利用したいと思えます。 ・研修室の利用の際など、親切に対応していただいて、本当に助かっています。 ・体育館もとても使いやすくキレイで料金もとても良い。スタッフの人もとても良かったです。ありがとうございました。 (悪い意見) ・なし	(良い意見) ・施設や食事内容、職員の方々の対応とてもよかったです。ありがとうございました。 ・施設全体がきれいで使いやすかったです。 ・指導員も説明がわかりやすく守衛さんの対応もすばらしい。食堂のスタッフの笑顔 ・昨年に引き続き親切に対応していただき気持ちよく利用させていただきました！ありがとうございました。 (悪い意見) ・なし				

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定して下さい。
 ※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

※1:満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)
 ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準(②満足度)】
 総合評価においては各評価項目の満足度の平均
 各評価項目においてはそれぞれの満足度
 S : 90%以上
 A : 80%以上、90%未満
 B : 70%以上、80%未満
 C : 70%未満

2. 主催・自主事業

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題		
	H30評価	目標	H2019評価				
運 営 業 務 (主 催 ・ 自 主 事 業)	事前の広報について	〈満足度〉99% (※1) とても良い 47%(165票) 良い 52%(185票) 悪い 1%(3票) とても悪い 0%(0票)	〈満足度〉80% (※1)	〈満足度〉98% (※1) とても良い 52%(178票) 良い 46%(161票) 悪い 2%(7票) とても悪い 0%(0票)	S	新聞、HP、広報、配布など幅広く広報しており概ね良好である。年齢の高い層の方々にも見つけやすいように工夫を重ねる。 ・HPなども有効活用し、写真も掲載しながら事業内容を分かりやすく伝える工夫が必要である。利用者からの意見も参考に広報の方法について検討すること。	
	電話や窓口の対応について	〈満足度〉100% (※1) とても良い 62%(214票) 良い 38%(130票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)	〈満足度〉80% (※1)	〈満足度〉100% (※1) とても良い 71%(237票) 良い 29%(96票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)	S		職員の対応・マナー等については、概ね良好であり今後も継続していきたい。
	事業の内容について	〈満足度〉100% (※1) とても良い 75%(287票) 良い 25%(96票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)	〈満足度〉80% (※1)	〈満足度〉100% (※1) とても良い 80%(294票) 良い 20%(72票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)	S		主催・自主事業共に安全面を考慮しながら概ね良好に行えた。今後も継続していきたい。
	講師の進め方について	〈満足度〉100% (※1) とても良い 76%(294票) 良い 24%(93票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)	〈満足度〉80% (※1)	〈満足度〉99% (※1) とても良い 76%(278票) 良い 23%(87票) 悪い 1%(1票) とても悪い 0%(0票)	S		概ね良好であり、今後も継続していきたい。
						参加者の満足度は高い。今後も参加者の声を参考にしながら、既存事業の改善を心がけること。また、職員同士で研鑽を積み、アイデアを出し合いながら県民のニーズに応えたプログラム開発を行うこと。	
					・今後も利用者の反応や意見を参考にしながら、参加者が満足でき、目的達成に適した講師の選定に努めること。		

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
	H30評価	目標	H2019評価		
参加費について	〈満足度〉98% (※1) とても良い 65% (250票) 良い 33% (128票) 悪い 2% (7票) とても悪い 0% (0票)	〈満足度〉80% (※1)	〈満足度〉100% (※1) とても良い 75% (270票) 良い 25% (89票) 悪い 0% (0票) とても悪い 0% (0票)	S	概ね良好であり、今後も継続していきたい。
	(良い意見) ・良心的な金額だと思う。 ・気軽に参加できる金額。 ・この値段で安すぎて大丈夫なのか？ (悪い意見) ・少し高いかな。 ・少し高い。500円くらいがいい		(良い意見) ・ガイドさんについて一人500円は安いと思います。 ・良心的な金額だと思う。 ・ずっとこの値段でお願いします。 (悪い意見) ・なし		
総合評価 (各評価項目の平均)	〈満足度〉99% (※1)	〈満足度〉80% (※1)	〈満足度〉99% (※1)	評価 (②満足度) S	・利用者から高評価を受けている。今後とも高評価をいただけるよう、施設職員一同、研鑽に励む。 ・全体的に利用者から好評価を得ており、適切な対応が来ている。 ・新築して間もないが、各所点検を怠らせず、修繕懸念箇所を早期に把握するよう心がけること。

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定して下さい。
 ※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

※1: 満足度は、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段階の割合、3段階評価の場合上位の割合)
 ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】
 総合評価においては各評価項目の満足度の平均
 各評価項目においてはそれぞれの満足度
 S : 90%以上
 A : 80%以上、90%未満
 B : 70%以上、80%未満
 C : 70%未満

Ⅱ. サービスの質の評価 取組改善案	・実績報告書や利用者のアンケート結果を踏まえると、全般的に利用者のニーズに即した適切な対応が来ている。今年度の主な取組改善案は以下の2点。 (1) 利用者がより参加しやすいように、アンケート結果を考慮し参加費を低く設定した。 (2) 炊飯場を使用するプログラムがより安全に使いやすいように修繕を行った。
-----------------------	---

※「Ⅱ. サービスの質の評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(H31年度)の主な取組改善案を記入してください。

Ⅲ. サービスの安定性評価

1. 事業収入

(1) 収入

(単位：千円)

収入項目		H30実績	事業計画	H31実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	特記事項
計		1,790	3,600	1,740	97%	48%	
利用料金 収入	宿泊室	1,426	2,600	1,429	100%	55%	
	キャンプ場	43	200	47	109%	24%	
	研修室及び訓練室	185	400	107	58%	27%	
	プレイホール（体育館）	136	400	157	115%	39%	
指定管理料		37,887	40,769	40,769	108%	100%	
計		2,877	3,500	3,136	109%	90%	
事業収入	主催事業収入	436	500	485	111%	97%	
	自主事業収入	342	500	228	67%	46%	
	事業収入その他（薪代・シーツ代等）	2,099	2,500	2,423	115%	97%	
その他収入（自販機電気料等）		158	200	169	107%	85%	
合計（A）		42,712	48,069	45,814	107%	95%	

〈現状分析・課題〉

減免対象の利用団体が増加している。利用者数は増加しているが収入が減少している。

(2) 支出

(単位：千円)

支出項目		H30実績	事業計画	H31実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	備考
人件費		19,023	24,276	22,440	118%	92%	
賃金		0	0	0	—	—	
報償費		192	200	163	85%	82%	
旅費		95	374	111	117%	30%	
計		7,666	7,448	7,693	100%	103%	
需用費	消耗品費	1,767	1,686	2,170	123%	129%	
	燃料費	179	150	195	109%	130%	
	印刷製本費	100	100	80	80%	80%	
	光熱水費	5,209	5,112	4,855	93%	95%	
	修繕料	411	400	393	96%	98%	
	その他	0	0	0	—	—	
計		453	535	467	103%	87%	
役務費	通信運搬費	237	276	250	105%	91%	
	手数料	77	100	73	95%	73%	
	損害賠償保険料	126	109	132	105%	121%	
	火災保険料	0	0	0	—	—	
	自動車保険料	13	50	12	92%	24%	
	その他	0	0	0	—	—	
委託料		11,729	10,851	11,623	99%	107%	
使用料及び賃借料		1,776	2,073	2,087	118%	101%	
備品購入費		0	110	0	—	—	
負担金		59	75	56	95%	75%	
間接経費		0	0	0	—	—	
計		1,704	2,127	1,050	62%	49%	
公課費	消費税相当額分	1,660	2,074	989	60%	48%	
	その他公課費	44	53	61	139%	115%	
合計（B）		42,697	48,069	45,690	107%	95%	

〈現状分析・課題〉

今後ともサービスの質の維持向上を図りつつ、費用の縮減に努めること。

2. 経営分析指標

評価指標	H30実績	事業計画	H31実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))(単位:千円)	15	0	124	827%	-	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(A))	0.04%	0%	0.27%	771%	-	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	4%	7%	4%	91%	51%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	45%	51%	49%	110%	97%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	27%	23%	25%	93%	113%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)(単位:円)	1.00	1.22	1.04	104%	85%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)(単位:円)	0.98	1.04	0.93	95%	89%	
(現状分析・課題)						
<p>・収支は124千円の黒字となった。前年比及び計画比にコロナ対応による閉所期間の影響も見られるが、収益率0%以上を達成できている。今後とも、新規利用者の獲得及びリピーター獲得によりさらなる利用者増を図り、施設効果を最大限に発揮させること。</p>						

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

評価(③財務状況)

A

【評価基準 (③財務状況)】
 収益率 (事業収支/収入合計)
 A : 0%以上
 B : -5%以上、0%未満
 C : -5%未満

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置が確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	R2	R3	R3	R5	備考	
成果指標	①利用状況	利用者数	39,557人	39,779人	40,000人	40,884人	
	②満足度	満足度	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	満足度90%以上目標とする
財務指標	③財務状況	収益率	0%	0%	0%	0%	収益率0%を目標とする。

2. 評価結果

評価項目	評価指標	H30実績	事業計画 (目標値)	2019実績		現状分析・課題	評価	取組改善案	R2 目標値	
				前年比	計画比					
成果指標	①利用状況	利用者数	39,337	44,000	114%	112%	宿泊利用者・登山の利用が増加した。計画を上回る実績となった。	S	新規利用団体の確保に向けて広報方法を工夫すること。	39,557
	②満足度	受入事業満足度	90%	99%	100%	110%	概ね良好である。	S	こまめな設備点検と計画的な修繕や備品購入により、利用者の満足度につながるサービスの維持・向上に努めること。	90%
		自主・主催事業満足度	90%	99%	100%	110%	概ね良好である。	S	各種目標の達成に向けて職員同士で研鑽を積み、今後も満足度の向上につながるようなサービスの維持・向上に努めること	90%
財務指標	③財務状況	収益率	0%	0%	0%	0%	概ね良好である。	A	指定管理料の増額に伴う職員待遇の向上、予防保全的な施設の維持管理の対応等に取り組むこと	0%
活動指標	④重点取組事項	利用促進 自主事業 サービス改善 効率化 経費節減 適正化 安全安心 等	登山道の安全対策・安全点検緊急時天荒対策	目標を大きく上回る	-	-	表示老朽化の取り替え、倒木等緊急な対応を行った。安全に利用できるよう整備できた。	S	定期的に安全点検を行い、事故の未然防止に努めること	冒険コース・ナイトウォークコース安全対策・安全点検

総合評価

S

※「現状分析・課題」「取組改善案」は6-I～IIIから転記する。

※「H30目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

- S : 110%以上
- A : 100%以上、110%未満
- B : 80%以上、100%未満
- C : 80%未満

②満足度

総合評価における満足度（各評価項目の平均値）

- S : 90%以上
- A : 80%以上、90%未満
- B : 70%以上、80%未満
- C : 70%未満

③財務状況

収益率（事業収支／収入合計）

- A : 0%以上
- B : -5%以上、0%未満
- C : -5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

- S : 目標を大きく上回る
- A : 目標を概ね達成

【総合評価基準】

	総合評価 (合計点数)
S	35点以上
A	20点以上
B	10点以上
C	9点以下

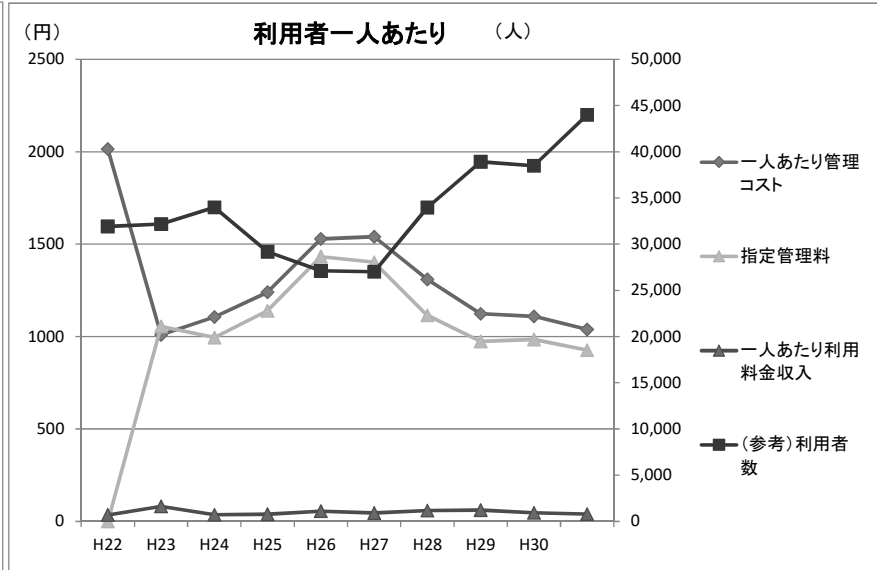
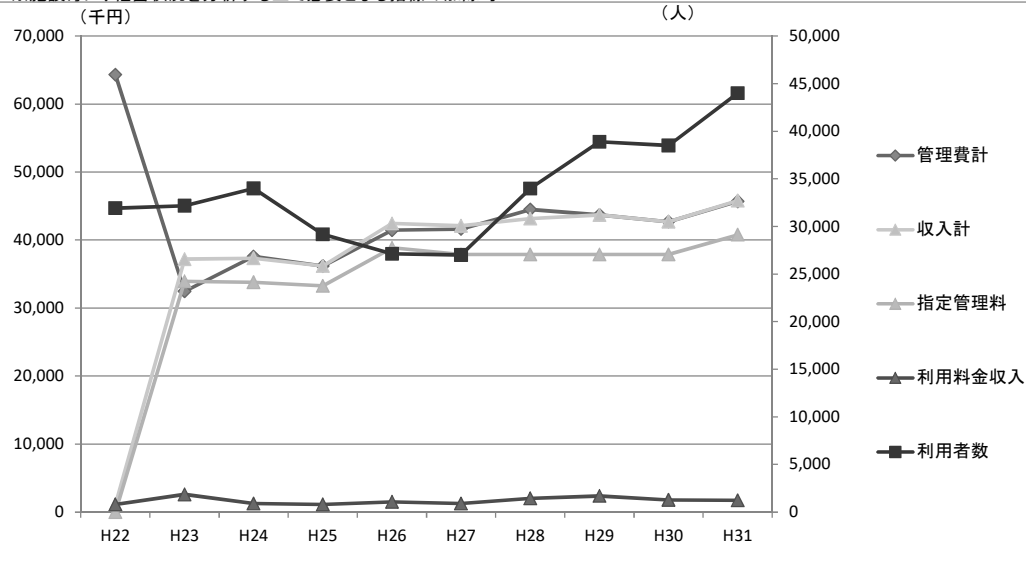
<各評価項目点数>

	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	-	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

施設名称: 沖縄県立石川青少年の家

指標			単位	直営								指定管理											
				H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	
成果指標	利用者数	目標	人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39,118	39,337	39,557	39,779
		実績	人	-	-	-	-	-	-	-	-	31,916	32,165	33,991	29,177	27,115	27,014	33,974	38,900	38,498	44,000	-	-
		目標比 H22比	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	101%	107%	91%	85%	85%	106%	122%	121%	138%	-	-
財務指標	指定管理料	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	0	33,937	33,817	33,272	38,851	37,887	37,887	37,887	37,887	40,769	-	-	
	負担割合(指定管理料/管理費計)	%	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0%	104.5%	90.0%	91.9%	93.7%	91.0%	85.2%	86.7%	88.7%	89.2%	-	-	
	利用料金収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	1,117	2,603	1,254	1,125	1,505	1,240	2,008	2,362	1,790	1,740	-	-	
	利用率(利用料金/収入計)	%	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0%	7.0%	3.4%	3.1%	3.5%	2.9%	4.7%	5.4%	4.2%	3.8%	-	-	
	事業収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	0	21	113	30	201	2,767	3,118	3,311	2,877	3,136	-	-	
	その他収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	0	643	2,141	1,760	1,885	199	140	126	158	169	-	-	
	収入計	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	1,117	37,204	37,325	36,187	42,442	42,093	43,153	43,686	42,712	45,814	-	-	
	管理費計	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	64,308	32,466	37,594	36,187	41,464	41,618	44,482	43,686	42,697	45,690	-	-	
	収支	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	-63,191	4,738	-269	0	978	475	-1,329	0	15	124	-	-	
	収益率(収支/収入計)	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-5657.2%	12.7%	-0.7%	0.0%	2.3%	1.1%	-3.1%	0.0%	0.0%	0.3%	-	-	
/単位	一人あたり管理コスト	円	-	-	-	-	-	-	-	-	2015	1009	1106	1240	1529	1541	1309	1123	1109	1038	-	-	
	一人あたり指定管理料	円	-	-	-	-	-	-	-	-	0	1055	995	1140	1433	1402	1115	974	984	927	-	-	
	一人あたり利用料金収入	円	-	-	-	-	-	-	-	-	0	81	37	39	56	46	59	61	46	40	-	-	

※施設毎に、経営状況を分析する上で必要となる指標の加除可



特記事項 ※年度毎の変動について要因分析を記載

H30年度	利用者数の減については、その他利用者の減による減。
H29年度	改築に伴う利用者の増加。改築が完了し、年間通して施設全域利用可能(改築関係)。
H28年度	改築に伴う利用者の増加。2月よりキャンプ場利用可能(改築関係)。
H27年度	利用者数の減については、その他利用者の減による減。9月より新本館利用開始(改築関係)。

目標設定の考え方 ※目標設定の根拠や考え方などを記載

H30年度	改築されたこと及び施設の規模を考慮してR4年度までに40,000人の利用を目標とする
R1年度	同上
R2年度	同上
R3年度	同上

労働条件等自主点検表

施設名称	沖縄県立石川青少年の家	対象年度	平成30年度
指定管理者名	公益社団法人うるま市シルバー人材センター		

※ 以下の確認事項に従い、指定管理者による確認結果欄の該当する箇所には○を付け、記入が必要な箇所については記入願います。

確認事項	指定管理者による確認結果																										
<p>1 労働条件の明示 労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職(解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職(解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職(解雇の事由を含む。))については、書面を交付しなければなりません[労働基準法(以下「法」といいます。)第15条]</p>	就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない																						
	①	2	3	4	5																						
(3～5については、改善が必要です)																											
<p>2 就業規則 就業規則(労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職(解雇の事由を含む。))等、労働条件の具体的細目を定めた規則)を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者(パートタイム労働者を含む。)を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません(法第89条) また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません(法第106条)</p>	常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である																									
		作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない																						
	1	②	3	4	5																						
(3～5については、改善が必要です)																											
<p>3 所定休日 所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません(法第35条)</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px auto;"> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">週休2日制</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">週休1日制</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">完全(毎週)</td> <td style="text-align: center;">月3回</td> <td style="text-align: center;">隔週</td> <td style="text-align: center;">月1～2回</td> <td style="text-align: center;">週1日</td> <td style="text-align: center;">4週4日</td> <td style="text-align: center;">4週3日以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">①</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </table>						週休2日制				週休1日制		その他	完全(毎週)	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下	①	2	3	4	5	6	7
週休2日制				週休1日制		その他																					
完全(毎週)	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下																					
①	2	3	4	5	6	7																					
(7については、改善が必要です)																											

4 年次有給休暇
年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

法定どおりの年次有給休暇を与えている	年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている	年次有給休暇を与えていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断
定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第66条)。
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

毎年1回以上定期的に行っている	年によって行ったり行わなかったり一定しない	行ったことがない
①	2	3

(2、3については、改善が必要です)

6 最低賃金
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

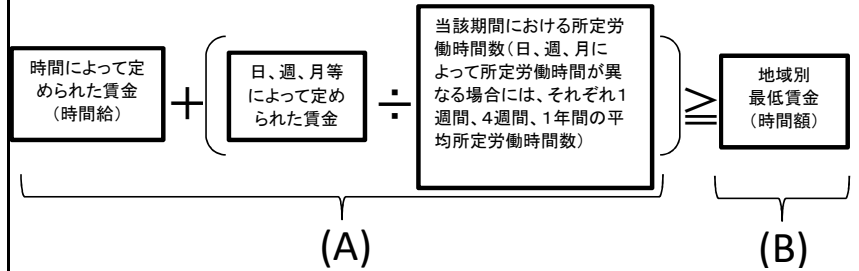
なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ② 1月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与等)
- ③ 所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④ 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

支払っている	支払っていない
①	2

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金
時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

2割5分以上の割増率にしている	2割5分未満の割増率にしている	時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

※時間外労働、休日労働が発生した場合は、振替休日に対応している。

休日労働について

3割5分以上の割増率にしている	3割5分未満の割増率にしている	休日労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険 加入従業員数	うち雇用保険 未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	8	4	4

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	若年者の再就職支援とする

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由	加入要件を満たさないため

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつぱら従事する従業員(平成31年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

確認事項	従業員数	うち健康保険 加入従業員数	うち健康保険 未加入従業員数	うち厚生年金保険 加入従業員数	うち厚生年金保険 未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況	8	8	0	7	1

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組	厚生年金基金に加入することにより年金の上積みを図る

確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	年齢が70歳以上である

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつぱら従事する従業員(平成31年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。